



# 都の西北

2018 年(平成 30 年)10 月 1 日

早稲田大学校友会 昭島稲門会会報 第 7 号



## 定期総会のご案内

会長 梅田 正宏

11 月 17 日(土)に昭島市民交流センターで第 34 回定期総会を開催しますので、総会についてご案内します。

### (1) 参加者

昭島稲門会の会員に加えて近隣稲門会(立川、福生、あきる野、青梅、武蔵村山)と早稲田大学からのご来賓です。例年 30 名前後です。



昨年の男声合唱風景

(2) 総会は三部構成で、午後 2 時から 5 時までの予定です。

①第Ⅰ部が議事で、活動報告や収支決算報告、次年度の活動計画や収支予算等の審議・承認等です。議事終了後に大学からの近況報告もあります。例年、議事は簡潔に終了しています。

②第Ⅱ部が講演や余興です。時間は 30～50 分で、下記が過去 3 年間の内容です。

- ・第 31 回：講演「昭島の秘めたる歴史」
- ・第 32 回：講演「没後 400 年のシェイクスピアとセルバンテスの作品の舞台を訪ねて」
- ・第 32 回：男声合唱

今年度は「中国よもやま話(仮題)」の講演です。

講演者の水上宏会員は、リタイア後に商社より懇願されて、中国大連に建設機械部品の製造工場を工場長として立ち上げた経歴を持ち、その時の経験や雑感を「一起努力!大連駐在記」として出版しています。無類の勉強家で博識ですので、色々な視点からの中国の楽しい話が期待できます。

③第Ⅲ部が懇親会で、1 時間半～2 時間です。お酒を酌み交わしながら和気あいあいとした雰囲気での、会員同士や来賓との懇親や情報交換の場です。肩を組み合っのての大学校歌斉唱で、お開きとなります。

会員の皆さまには、是非とも昭島稲門会のアットホームな雰囲気を味わって頂きたいと思います。その第一歩として、定期総会に顔を出して頂けたら幸いです。

ご参加をお待ちしています。出欠を同封の葉書でご連絡ください。

## 学生との交流会

猛暑の 8 月 25 日、午後 3 時から東中神の翠鳳楼で現役の学生・院生 5 名を招い



て会員との交流会を開催。小宮山副幹事長の司会で、中華料理を頂きな



昔の学生と今の学生と

がら懇親を深めました。参加者の自己紹介や近況報告の後、ピンゴゲームで一喜一憂し、暑さを吹き飛ばす元気な校歌斉唱まで、あっという間の 2 時間でした。(平田記)

## この人に聞く 内藤俊一さん(昭和37年理工)

暑い中のインタビューで申し訳ございません。内藤さんは話し方からして気が短気とお見受けしますが、生まれは東京ですか？

○暑いのはあなたのせいじゃないので謝ることもないのですが、私は東京の小石川で生まれました。幼児の頃は軍国日本の真っ盛りで、朝はラジオから聞こえる愛国行進曲で目を覚まし、鬼畜米英を倒すべく男の子は末は軍人さんになるというのが大多数でした。国民学校初等科1年生の時に終戦となり全ての価値観が逆転したのははっきり覚えております。そこで昨日までと真逆の事を平気で言う大人達に大いに不信感を抱いたのは確かです。それ以後このひねくれた、疑い深い性格になったのかもしれませんが。



中高同級生と 前列左・内藤さん

### 青春時代で記憶に残っていることという？

○やはり中学・高校時代が一番楽しかったですね。中高一貫の男子校だったものですから6年間150人弱の仲間と一緒にわいわいやって、特に同じ部に所属している仲間は毎日長時間一緒にいるので特に親しくなっていくのです。私は新聞部に籍を置き、編集会議と称して仲間と毎日議論ばかりしていました。

### 今でもその仲間とは交流があるのですか？

○はい、今でも同期の仲間は年に2回一緒に国内旅行を楽しんでいます。こうした旅行などの集まりでも昔の癖ですぐに議論が始まってしまうのです。去年一人の友人がディナーの途中で、これからは病気の話と政治の話はご法度にしようと言い出し、皆うっかりそうだと同意してしまいました。それから小一時間話すことが無くなって、皆早々に食事を終え、9時ごろには寝てしまいました。早朝5時頃には目が覚めてしまいます。その後夢か現かの1~2時間、寝床で妄想にふけるのが最近の私の至福の時間となっているのですが、突然あの有名なクラーク博士の言葉がひらめいたのです。「老人よ大志を抱け。何故ならば諸君にはもはや恐いものはないはずだ」…あなた、どこか良いグループホームをご存じない？

話が脱線しましたが、一応稲門会報ですので大学時代の話に移ります。建築科でしたよね？

○はい、何故建築かといわれても、どうしても建築を学びたいと思っていたわけでもなく、はすみで出願してしまったからです。入学してみたら全く放任主義の学科でした。1,2年の頃は学校には行くが、ビリヤード場か麻雀屋に入り浸っていたのですが、60年安保で樺美智子が亡くなったりして、流石に元新聞部としては多少問題意識も芽生え、まず建物を造るには構造力学が絶対必要だと思い、構造の研究室に出入り。建築家になるための構造の勉強だったはずですが、その構造が本業となってしまったのです。

### その後どこかに就職されたのでしょうか？

○はい、エンジニアリング会社に入りましたが3年間で退社してしまいました。私は組織に合わない体質だという事だけは解りました。そしてまた早稲田の大学院に入り、構造の設計をやり直そうとしたのですが、その頃入った研究室では理工学部の研究棟の設計をやっておりました。さすが早稲田、議論ばかりで設計が全く進まなかったことをよく憶えています。皆自説を曲げないという点が大変魅力的に感じて、その研究室の仲間と3人で紙と鉛筆があればできる構造設計事務所を始めましたが、数年後には各々独立して設計事務所を設立することになりました。

### 最近何か関心のあることがございますか？

○7年前にガンを患い今までに7回手術を受けてきましたが、不思議なことに未だ生きています。ガンを発症したときに設計事務所をたたみ、たぶん2~3年で死ぬのだろうと覚悟していたのです



俳句仲間と

が、なかなか死なず暇つぶしのつもりで仲間8人と俳句の会を立ち上げました。文学部出身の方が熱心で、指導してくれるのですが、月に一度の句会でも私の句は全く評価されず、季語入りの川柳だと言われてしまうのです。詩心がないことは自覚していますが、始めた時はやがて俳壇に打ってでようかと意気込んでいたのですが、俳人と言われる前に廃人になりそうです。

オチまでつけて頂きありがとうございました。

## 悲願の優勝へ！ 華々しいサッカー人生の集大成 小笠原学選手

早稲田大学ア式蹴球部ディフェンダー(サイドバック)として、関東大学サッカーリーグ前期優勝に貢献した小笠原学選手(社・4年)。昭島生まれ、昭島育ちの小笠原選手は、幼いころから華々しいサッカー人生を送ってきました。来春に卒業を控えた最後のリーグ戦を前に、梅田会長が東伏見グラウンドを訪ねました。

### サッカーか野球か、5歳の選択

**梅田** 関東大学サッカーリーグ 前期優勝おめでとうございます。華々しいサッカー人生を歩んできた小笠原選手ですが、サッカーはいつ、どんなきっかけで始めたのですか？

**小笠原** サッカーを始めたのは5歳、幼稚園のときです。何かスポーツをやらせたいと考えていた両親が私の前にサッカーボールと野球の道具を置き、どちらがよいか選ばせたそうです。私自身はよく覚えていませんが、サッカーボールで楽しそうに遊んだので、幼稚園のサッカーチームに入団させたそうです。これがサッカー人生の始まりでした。

**梅田** 小学生で早くも頭角を現したそうですね。

**小笠原** 小学2年までは、拝島二小のサッカーチームに所属していました。3年になったときに「もっと高いレベルでサッカーをしたい」という思いから横河武蔵野 FC のサッカースクールに移りました。その後ジュニアチームのコーチから声がかかり、小学時代はジュニアチームに所属していました。

**梅田** サイドバックのポジションは、そのころからですか？

**小笠原** 横河武蔵野 FC のジュニアユースチームに所属していた中学生のとき、足の速さを買われてサイドバックのポジションに移りました。ジュニアユースチームでは全国大会出場も経験し、この頃がサッカー人生の全盛期だったと思っています。

### 華々しい高校時代が一変した大学入学後

**梅田** 拝島中卒業後、青森山田高校へ進学したわけですが、なぜ遠くの高校を選んだのですか？

**小笠原** とにかく親元から遠く離れた高校へ進学したいと考えていました。都内の高校からも誘いがありましたが、環境の良い青森山田高校を選びました。

**梅田** 青森山田高校ではキャプテンを任せられ、インターハイ3位入賞、優秀選手に選ばれるなど輝かしい成績を残しましたね。

**小笠原** 高校時代は、部員同士切磋琢磨しながらサッカーに打ち込みました。好成績を残すことができ、将来はプロサッカー選手になりたいという夢も持ち始めました。



**梅田** 早稲田大学を志望した理由は？

**小笠原** 早稲田には全国トップレベルの選手が集まっており、そんなところに身を置きたいと思って早稲田を志望しました。

**梅田** 早稲田に入学してア式蹴球部の一員となってから苦悩したそうですね。

**小笠原** 「人よりやってきた」という自負があり、試合には当然出場できると思っていました。しかし現実には、3年になっても出場機会がないという厳しいものでした。新チームのキャプテンも任せられましたが、試合では自分のプレイで精一杯。プライドが邪魔をしていたんです。

### 来春からはスポーツ記者の道へ

**梅田** そんな苦悩からどう立ち直ったのですか？

**小笠原** キャプテンとしてチームを引っ張れないと悟った私は、チームメイトの前で頭を下げ、自分の弱みを打ち明けました。その瞬間に肩の荷が下り、自分らしさを取り戻すことができました。プレイもどんどん良くなり、4年になってからは公式戦でスタメンを任されています。

**梅田** その結果が関東大学サッカーリーグ前期優勝という活躍に表れました。来春には卒業を控えています。進路は決まりましたか？

**小笠原** はい。サッカー人生はここでひとまずピリオドを打ち、卒業後は通信社に就職してスポーツ担当記者になることが決まっています。今後はピッチの外からサッカーを見つめ、ニュースを伝えていければと思っています。

**梅田** ありがとうございます。今後の活躍を期待しています。

## サークルと活動の紹介



### 春の高尾山ハイキング

4 月 10 日（火）雲ひとつない快晴に恵まれて、朝 9 時 20 分参加者 7 名は立川駅北改札に集合しました。目的地の高尾山は従来から人気のある山でしたが、ミシュランガイドに紹介されてから外国人を含めて増加し、年間登山者数は 260 万人を超え、世界一の登山者数となっています。

そこで、桜のシーズンは大変込み合うので、今回のハイキングは平日に実施しました。順調に登山口まで到着し、風も無く天気も良いので、エコーリフトで山上



駅まで登りました。参加者のほとんどがエコーリフト（スキー場の二人乗りリフトとほぼ同じ）は初めてでしたが、ケーブルカーとは違った感触と風景を楽しめました。

山上駅から直ぐに展望台があり、八王子市街から遠く都心までの景色を展望でき、新宿の高層ビルの先にはスカイツリーまで確認できました。

薬王院に参拝して 12 時前に高尾山頂に到着しました。

途中、実に 1300 種以上の植物、100 種以上の野鳥、5000 種以上の昆虫が生息していると言われる自然豊かな高尾山を堪能しました。

特にこの時期は新緑の若葉が色とりどりで陽光に映え空気も美味しく、各種野鳥のさえずりも聞こえ、楽しめました。

山頂からの眺めも絶景で、丹沢山塊から奥多摩の山々まで見渡され、その中央奥に富士山が神々しく、より高くその輪郭をうっすらと浮かび上がらせていました。各自持参した昼食を楽しんで、しばらく展望を楽しんだ後 13 時前に下山にかかりました。

ケーブルカーの高尾山駅近くの展望レストランを集合場所として、直行する 1 号路と北の山腹を迂回して吊り橋を渡って高尾山駅手前で 1 号路と合流する 4 号路の 2 つのルートを選択としたところ、4 名が 4 号路、3 名が 1 号路を選択して別行動となりました。

2 グループ共にそれぞれに微笑ましい思い出を作りながら無事に展望レストランで再会し、下界の展望



を楽しみながら生ビールで乾杯して楽しいひと時を過ごした後ケーブルカーで下山して、家路につきました。（梅田記）

## カラオケ倶楽部

○毎月1回歌好きな人(歌ってもよし、聴くだけでもよし)が集まって、カラオケ会を楽しく開催しています。時間はたっぷりあるので、情報交換もできます。

○あと数人新たに是非参加してください・・・現在4～8人でやっていますが、もう少し増えれば5人位ずつ2室とって思う存分歌えることになります。

○毎月最終日曜日、10月なら10/28、11月なら11/25、昭島駅北口モリタウンの西側のビルのカラオケ店“まねきねこ”の37号室で9時～12時



までやっています。料金は¥700くらいです。直接2階の37号室へ気軽に来てくださ

い。少し遅れて来てもOKです。

○モリタウンの大きな駐車場に車を止めて、駐車券をもってくれば無料になります。駐車場は8:30から入れます。

○飲み物、食べ物の持ち込みは自由です。(岩田記)

## 春のゴルフコンペ

平成30年春のコンペは5月15日(火)絶好のゴルフ日和のもと、総勢9名3組で行われました。

9人の平均スコアが106と天候とは裏腹に相変わらずのおじんゴルフでしたが、皆和気あいあい、一日楽しくプレーすることができました。競技方式は新ペリア、上限カット無しですから、誰にでも優勝のチャンスがあります。今回は内藤さんがグロス102、ネット75、6で見事優勝されました。

プレーが終わってからの反省会もいつものように東中神の翠鳳楼で



盛大に催されました。皆さんも参加してみませんか？反省会だけの参加も歓迎です。(山中記)

## シネマの会

### 第12回(3月)

「空海 KU-KAI 美しき王妃の謎」(2017年)は、夢枕獏の小説を原作にチェン・カイコー監督により日中共同制作映画として制作された作品です。

若き僧・空海と詩人の白楽天が、長安で起きる黒猫が絡む怪事件の謎に迫っていく姿を、思いっきりのCGを使って描いた奇想天外のファンタジー作品でした。映像はこの上なく美しかったと記憶しています。

監督41歳のときの作品「さらば、わが愛/霸王別姫」(1993年)とは、全く作風の異なるものだと思います。まさに映画館でこそ楽しめるエンターテインメント・KADOKAWA作品だと思いました。(小柴記)



### 第13回(5月)

「ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男(原題 DARKEST HOUR)」を鑑賞しました。後に日本やアメリカをも巻き込むことになる第二次世界大戦の初期。ヒトラーが破竹の勢いでポーランドをはじめとする西ヨーロッパ諸国を武力侵攻し、英国にも攻め入って来ようとする危機的な時点で、英国内で大勢を占めるドイツとの和平交渉派に抗して徹底抗戦を主張し、国民、議会、王室を孤軍奮闘しながら説得していくチャーチルを、私生活の悩みを織り込みながら丁寧に描写した傑作でした。(菅野記)

### 第14回(6月)

今旬の是枝裕和監督の「万引き家族」<sup>しゅん</sup>。今年のカンヌ映画祭でパルムドールを受賞した話題作です。祖母と両親と姉弟、極貧ではあっても一見普通の家族。生活費は祖母の年金と母、姉のパート代、そして父、弟の万引きで賄われています。ある日、親から虐待を受け一人ぼっちの少女を不憫に思った父弟が連れてきて家族に加えます。そこから、この家族の成り立ちが解き明かされていく。実は皆赤の他人なのです。家族とは血の繋がりがなければ成り立たないのか？それ以上に大切なものがあるのではと、監督は問いかけます。今の日本が抱えている問題と、人間本来が持っている矛盾を改めて考えさせられました。9月に急逝された樹木希林さんの名演が思いだされます。(山中記)

## ここにワセジョあり！

女性会員のうち、5名の方の紹介です。(五十音順)



**岩崎 眞実子さん**

平成27年(平成26年度)に文学部を卒業した岩崎眞実子です。生まれた時から昭島市に住んでいるので、今年で在住26年目になります。

学生時代は言語心理学を専攻しながら、中学・高校の英語の教員免許を取るべく英語の勉強もしていましたが、一番面白かったのは第二外国語として選択したスペイン語の勉強でした。2年生の時にイギリスには行けましたが、残念ながらスペインにはまだ行けていません。海外サッカーを観るのも好きなので、目下の目標はスペインに行くことです。また、高校時代に部活でやっていた弓道をまたやりたいと思っていますが、なかなか習える場所が無くて困っています。仕事等の都合で入会してからまだ一度も会に参加できていませんが、「次こそは」と思っておりますので、参加できた際はどうぞよろしくお願いいたします。

**小柴 登志江さん**

私は3歳で横田基地飛行経路直下の「堀向」に越してきました。耐え難い飛行機の爆音と真っ黒な機体が覆いかぶさるようによぎる恐怖心は、日本中の人に体験してもらいたいものです。



そんな場所で子供3人を育てたのですが、なんと今夏落下危険極まりないオスプレイが、アメリカの特殊作戦のために常駐する事態となりました。なんてこった！今、私は夫と横田基地撤去の運動に参加しています。夫はオスプレイとそれが日本、とりわけ基地の直下に暮らす私たちに及ぼす影響と意味について、研究・本の執筆・講演活動をしています。

ところで、私は夫と二人、開業間もない昭和館で開かれた稲門会に出席したことがあります。それから

10数年経って、縁あって再入会となりました。よろしくお願いいたします。

**鈴木 彩香さん**

鈴木彩香と申します。平成19年に法学部を卒業致しました。主人の海外駐在を機に2年半ほど住んでおりました、シンガポールにつきお話しさせていただきます。シンガポールでは日本と同様に稲門会があり、毎月開催されていた定例会に参加しておりました。ウォーキングラリー、ボーリング大会、クリスマス会等のイベントも行われていました。世代や働く業界などは皆それぞれ異なりますが、日本を遠く離れても、早稲田の絆を通して沢山の仲間達と出会えたことは私にとって貴重な財産になりました。早慶対抗ゴルフ、早慶女子会など、三田会との交流も盛んに行われており、稲門会のおかげで大変充実したシンガポール生活を過ごすことができました。今年の2月に帰国致しましたので、今後は昭島稲門会に参加させて頂けたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



**西山 美津江さん** 昭和59年第一文学部卒  
大学時代の思い出



大学時代は司馬遼太郎が好きだったことから歴史文学のサークルに所属していました。年に何回か同人誌を発行したのですが、手書きの原稿を印刷してホチキス留めする手作り感満載の代物でした。時にはお金を出し合い活字製本にしましたが、仲間内の本であっても自分の文章が活字になるのがうれしかったのを覚えています。ワープロなどが普及する前のこと、活字になる喜びを知る最後の世代だったのかもしれない

字になる喜びを知る最後の世代だったのかもしれませんが。そしてそんな思いを共有した仲間とは卒業後も途切れることなく、同人誌「閑思案」(ひましあん=司馬遼太郎のエッセイからつけた名前です)の発行を続けており、現在83号目です。仲間も全国に散らばり、なかなか会えませんが、盆暮れに故郷に帰省するように年2回の発行が続いているのは、やはりワセダが「心のふるさと」だからだと思えます。

#### 原嶋 恵さん (平成22年人間科学部卒)



大学時代の思い出はスケート部での活動です。私はスピード部門に所属していました。スケート部の歴史は古く、部員にはオリンピックで活躍する選手もいました。世界で活躍する仲間との活動は最高の思い出となりました。早稲田大学卒業後は、看護師を目指して大学に入学し、看護師・保健師の国家資格を取得しました。都心で病棟看護師として働いた後、現在は保健師として健康増進事業の運営・管理をしています。学生生活が長く、遠回りしたような気がします。

楽しくお仕事させていただいております。職場のある福生稲門会では大変お世話になっております。昭島在住ですので昭島稲門会の活動にも参加させていただきたいと思っております。活動を通じて諸先輩方から多くのことを学ばせていただきたいと思います。8か月になる息子の育児に励んでおります。息子ともどもよろしくお願いいたします。

#### 新入会員の紹介

##### 三浦 圭亮さん

早稲田の縁を地元でも繋ぐ



昭島稲門会の皆さま、初めまして。昨年の秋に入会させていただきました、三浦圭亮と申します。私は、平成26年に教育学部を卒業し、4年間都内の私立高校に教員として勤務、今年度より転職して、現在はシステム開発を行う会社にプログラマーとして勤務しています。

卒業時は「もう今の仲間とはなかなか会わないだろうな」と思っていたのですが、ふたを開けてみれば、今でもサークル時代の同期と集まってゴルフや旅行をしたり、毎年忘年会を行ったりと、早稲田で培った繋がりの強さを感じる日々を過ごしております。

仕事の都合がなかなかつかず稲門会の行事に参加できない日々が続いておりますが、同じ早稲田出身者として、また同じ昭島の人間として、皆さまとも新たに縁を繋いでいけたらと思っております。これからどうぞよろしくお願いいたします。(写真は大学3年生時、サークルの合宿にて)

#### 2018クリケットチャンピオンズウィケット(全日本学生選手権大会)

##### 早稲田大学チームが男子優勝、女子準優勝の快挙！

9月23日、昭島市陸上競技場で2018クリケットチャンピオンズウィケット(全日本学生選手権大会)が開催されました。8年ぶりの早慶戦となった男子決勝は延長戦にもつれ込む大熱戦の末、早稲田が辛くもこれを制し4年ぶりの優勝を遂げました。2連覇をめざした女子は大阪上宮学園高校に昨年の雪辱を許し惜しくも準優勝となりました。昭島稲門会も有志で応援に駆け付け、学生からルールや見どころなどの説明を受けながら初めてのクリケット観戦を楽しみました。



優勝した男子チーム

## お知らせ

☆総会の出欠ハガキと、年度会費の振込依頼書を同封しました。

### ☆ハイキングの会



10月26日(金)に秋のハイキング。  
立川駅北改札の内側に朝9時集合。  
多摩森林科学園を散策、多摩陵、武蔵陵  
等を参拝。ケヤキ並木の繁る参道のトロ  
ロそば「むさしの庵」で昼食・懇親。(担  
当：梅田 080-8157-0492)

### ☆ゴルフコンペ



毎年5月10月に大月の「花咲カントリ  
ークラブ」でコンペを開催。車は乗り合  
わせです。ご夫婦での参加も大歓迎。山  
岳コースでフェアウェイも広く存分に  
飛ばすこともできます。(担当：山中  
090-9953-7404)

### ☆シネマの会



旬の映画や話題の作品を、モリタウンの  
MOVIX 昭島で「鑑賞」する会です。原  
則、日曜日の午後に隔月ベースで開催。  
映画の後、お茶などを飲みながらおしゃ  
べりも。(担当：平田 080-2568-6284)

### ☆早稲田カラオケ倶楽部



毎月最終日曜日の午前9時から12時ま  
で、昭島駅北口のカラオケボックス「ま  
ねきねこ」で開催。参加費は700円程度。  
年内は10月28日、11月26日に開催。  
12月は開催日未定。参加の事前連絡は不  
要です。

## 訃 報



当会の前副会長の久保田庸四朗さんが、4月10日に  
ご逝去されました。享年81歳。故人は当会の創設以  
来31年間、副会長を務められその功により、一昨年、  
大学より「賛助商議員記」の称号を贈呈されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

### 編集後記

その後はみんな超多忙なので、なかなか会合を持てず、資料や原稿  
は、ほとんどパソコンでのやり取りです。編集スタッフでありなが  
ら、最高齢でメール音痴の私だけが足を引っ張っているので、せめ  
てアナログの四コマ漫画で、ささやかな貢献をさせて頂いています。  
[福田 たけし]

☆12月2日(日)はラクビ  
一早明戦観戦。希望者は幹事  
長までご連絡ください。



## ワセダ オービーの WOBさん



△漫画の作者は早大漫研 OB

発行：早稲田大学校友会  
東京三多摩支部昭島稲門会  
会長：梅田 正宏 ☎541-6008  
〒196-0031 福島町2-17-1  
[umeda-masahiro@luck.ocn.ne.jp](mailto:umeda-masahiro@luck.ocn.ne.jp)  
幹事長：山中 皓博 ☎544-1933  
〒196-0024 宮沢町2-14-39  
[yamanaka-akihiro@nifty.com](mailto:yamanaka-akihiro@nifty.com)